

# 会 議 録

会 議 の 名 称	第3回東由利まちづくり協議会（市要請開催）
開 催 日 時	平成30年3月19日（月） 午後6時から午後7時10分まで
開 催 場 所	東由利総合支所 2階 第3会議室
出 席 者 氏 名	別紙出席者名簿のとおり
欠 席 者 氏 名	別紙出席者名簿のとおり
<p><b>【会議次第】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 開会</li><li>2. 会長あいさつ</li><li>3. 説明<ol style="list-style-type: none"><li>(1)平成29年度東由利総合支所の重点課題と取組等状況について</li><li>(2)平成30年度由利本荘市予算（案）の概要について</li><li>(3)平成30年度東由利地域の主要事業（案）について</li></ol></li><li>4. その他</li><li>5. 閉会</li></ol>	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

## ◆出席者名簿（敬称略）

（出席委員：11名）

役 職 氏 名	出 欠 (○・－)	【行政出席者名簿】
会 長 畠 山 与 一	○	総 合 支 所 長 佐 藤 博 敦
副 会 長 長 谷 山 恵 子	－	振 興 課 長 遠 藤 正 人
委 員 大 庭 時 晴	○	市 民 福 祉 課 長 小 野 利 彦
委 員 千 葉 覚	○	産 業 課 長 太 田 明
委 員 遠 藤 基	○	建 設 課 長 小 松 達 也
委 員 小 野 勁	○	教 育 学 習 課 長 田 口 陽 一
委 員 阿 部 真 知 子	－	
委 員 石 渡 香 菜 子	○	
委 員 佐 野 拓 和	○	
委 員 佐 藤 則 子	○	
委 員 大 沼 武 彦	－	
委 員 畠 山 繁 光	－	
委 員 大 庭 朋 和	－	
委 員 梅 津 正 明	○	
委 員 小 松 幸 円	○	
委 員 小 野 純 恵	○	

## 会議の経過

### 第3回東由利まちづくり協議会（市要請開催）

日時 平成30年3月19日（月） 午後6時  
場所 東由利総合支所 第3会議室  
出席者 委員11名（欠席5名）  
東由利総合支所6名

1. 開会（進行：振興課長）

2. 会長あいさつ

3. 説明（進行：会長）

(1) 「平成29年度東由利総合支所の重点課題と取組等状況について」  
資料により説明（総合支所長）

#### 組織目標

「人口減に歯止めをかけ、定住人口を確保するため、安全・安心で暮らしやすい地域づくり」

「健康で笑顔あふれる地域づくりとふるさと愛の醸成」

#### 重点課題（標題とその取組状況）

「道の駅周辺施設の活性化と地消地産の推進」

- ・ニーズ調査（買い物動向・意識調査等）
- ・上記調査に対応した取組（軽トラ市の開催等）

「少子化対策」

- ・雇用の場の確保（西山工業団地での新工場稼働、新工場進出）
- ・結婚支援（秋田県結婚支援センター、商工会出合いのイベント）

「産業の振興」

- ・収益性の高い作物等への取り組み（リンドウ、アスパラガス）
- ・病虫害防除体系と良食味米生産技術の普及
- ・振興作物等の栽培推進（エゴマ、ワラビの栽培戸数と面積増加）
- ・遊休草地の利用促進（調査）
- ・体験型観光の掘り起こし（縄文遺跡の発掘体験事業）

「健康で笑顔あふれる地域づくり」

- ・パークゴルフの普及（PG東北大会等開催）
- ・健康教室の開催（インターバル速歩、リフレッシュ教室）
- ・スポーツに取り組める環境整備
- ・笑顔あふれる地域づくりの推進（地域づくり推進事業、コミュニティスクール小中学校合同駅伝大会）

「交通弱者の救済とコミュニティバスの円滑な運行」

- ・コミュニティバスの円滑な運行（運行経路と時刻の改正）
- ・交通弱者の救済等（コミュニティバスと割引制度の周知）

「安全安心な集落環境と雪対策の推進」

- ・空き家対策（台帳整備、危険家屋のパトロール体制整備）
- ・雪対策（流雪溝の軽量グレーチング蓋への交換43ヶ所、排雪場所3カ所）

K委員： 「道の駅周辺施設の活性化と地消地産の推進」のところで、にぎわいの場と位置付けるふれっそでアンケートを取ったとのこと。ライフラインとして必要なところでもあります。利用率下がってきているということで、それぞれの店舗が努力していると思いますが、アンケートにより問題点が出されているのではないかと思います。そのあたりを教えてほしいのですが。

産業課長：スタッフアンケートとしてふれっその従業員を対象に実施しています。結果に基づいて各個店と面接し、すぐに改善できる点、将来的にしなくてはならない点、金がかかるが時間をかけてやる点に仕分けして、まずは各店の魅力を上げることが大切で、集客と交流人口の増加につながるということで、手始めに実施してきました。

N委員： 「健康で笑顔あふれる地域づくり」のところで、各種健康教室が開催されていますが、健康寿命ということを見ると、先日の新聞では、秋田県は男性が一番低い、女性は33番目だったか。そういう中で、本荘地域に行くと健康寿命という言葉をよく聞きますが、東由利地域の状況、他の地域に比べ健康寿命はどのくらいなのかという数字はとっているのですか。

支所長： 地域ごとの具体的な数字、市全体の数字は得られていません。市全体だけでもあれば後でお知らせします。東由利地域は高齢化率が一番高くなっています。他の地域に先駆けて取り組みまなければいけない状況で、病気の予防という、病気にならない体づくりに重点的に取り組んでいきます。

N委員： 高齢者だけでなく、いずれ高齢者になる中年の意識も大事です。まだ若いからではなく、もうすぐだよという意識を持ってもらわないと、高齢者の健康寿命に影響が出てくるので、このあたりを考えてください。

支所長： 現場の声を聞くと、リフレッシュ教室では固定客、インターバル速歩でも人の集まりが悪い状況です。開催時間、グループ単位でのお誘い、参加者の指導員資格を取れるような積極的な取り組みを期待したいところです。集まりやすい実施方法等についてご意見、情報をお寄せください。

B委員： 「少子化対策」のところで話が出た㈱トリネックス新工場の内容、求人数などはわかりますか。

支所長： ペットボトルのフィルム等の印刷をする会社で、羽後信用金庫東由利支店の隣にある秋田工場が手狭になったことから、業務拡大として西山工業団地に新工場を建てる計画と聞いてます。従業員のことは今後になるようです。

## (2) 「平成30年度由利本荘市予算(案)の概要について」

資料により説明(総合支所長)

2. 本市の財政状況
3. 予算(案)の概要
4. 一般会計予算(案)について
5. 特別会計・企業会計予算(案)の概要

C委員： 北部学校給食センターの対象となる学校は。

支所長： 市の北部に位置する岩城、大内、本荘の一部の小中学校になります。場所は大内の庁舎の脇、敷地内に建てる予定で、そこから各校に配送することになります。東由利の小中学校は今までどおりです。

## (3) 「平成30年度東由利地域の主要事業(案)について」

資料により説明(各課長)

振興課： 地域づくり推進事業、コミュニティバス運行事業、地籍調査事業、

非常備消防施設等維持事業

市民福祉課：放課後児童対策事業、地域ミニデイサービス事業、地区敬老会事業、一般廃棄物収集運搬業務、最終処分場閉鎖に伴う調査

産業課：農村公園機能保全事業、地場産業センター管理費、桜維持管理事業、道の駅東由利施設等管理費

建設課：中学校線歩道設置事業、老方館合地区農業集落排水事業

教育学習課：チャレンジデー 2018、自治会交流パークゴルフ大会、秋まつり 2018、高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール、小松耕輔音楽兄弟顕彰市民音楽祭、分館活動

G委員：地域ミニデイサービス事業はボランティアということで事業費はないということですか。

市民福祉課長：ボランティア活動とありますが、自治体等が委託を受け、民生児童委員が協力員という形で出ていただいています。新しくやるところには会館などが高齢者に不便な点に初年度若干の修繕費、備品について市が補助をします。講師謝礼については、年間2万円上限、地域の方々に運営ということで、健康づくり等で1回5,000円くらいで対応しているようです。ボランティアは対象者5人に1人くらいで協力員をお願いし、謝礼上限2千円で運営主体の中で払えることとなっています。3分の2を市が補助します。参加費を1回につき100円程度いただきながら補助を加えて運営されています。

D委員：八塩いこいの森のパークゴルフ場は立派に整備されましたが、アクセス道路である大吹川方面の県道の改修予定はあるのですか。

建設課長：毎年県に要望を出していますが、予算の関係もあると思いますが中々実施に向けては厳しいということで、まずは側溝に蓋を入れて少しでも道路の拡幅になるよう併せて要望しています。今後も引き続き県に要望していきませんが、来年度に何か工事する予定は立っていません。

D委員：十何年も前から要望が出ていても全然改良されていないので、なるべく早く直していただきたい。

B委員：2点について。地籍調査について、何年くらいに終了する見込みなのでしょうか。それに基づき固定資産税課税への反映は何年後になりますか。それと、去年あたりみどり保育園と永慶保育園が一本化されるということで進められていたようですが、その後元に戻ったと。今後一本化の予定はあるのかお聞きしたい。

振興課長：地籍調査について、ほぼ終わりに近づいています。一筆地調査、境界確認でいうと老方字両前寺、谷地が残っていて、来年度の予定です。館合字では、町中の八日町や横山等が残っていて、順調にいった一筆地調査で32年完了が最も早いという状況です。国県の補助金によってはずれ込む可能性もあります。税については、境界確認から3年くらい掛かりまして、境界確認の翌年に面積確定し図面完成、翌年に登記し、登記完了の翌年1月1日を経過した年に課税されることとなります。

市民福祉課長：保育園の方向性について。昨年の初めころ、二園を統合するという方向で話し合いを持つという話があり、市もそれに向けバックアップするというので進んでいましたが、話し合いの中で運営体制や統合の進め方のすり合わせが進まなくなり、振り出しに戻して冷却期間を置くことにしたとのこと。統合の時期の想定は今のところ無しということですが、状況として子どもが減っていて、二園をそのまま維持していける確証があるわけではないので、市としては進むべき方向に

ついて、少しずつ働きかけ、将来どうするかの話し合いを持っていきたいと考えています。

K委員：カナ平の最終処分場が閉鎖になるということで、後は本荘の処分場へというように聞こえましたが、東由利地域内に新たに別の場所に処分場を設けるということは考えていないのですか。

市民福祉課長：今のところ、新規に地域内に処分場を造るという計画にはなっていません。新たに大きな場所を確保し処分場を設置するにも、様々な基準が厳しくなっており、処分場は集約していく方向になっています。今のところ本荘に運んでもらうしかないのですが、あまりに不便ということになると一時的に運び込むストックヤードを確保して、そこで分別したものを本荘へ運ぶことを検討しなければならないかもしれませんが、今は具体的なものはありません。

以上で3. 説明と質疑は終わり。

4. その他で、次回の日程について、協議。

会長： 本日の会はこれで閉めさせていただきます。